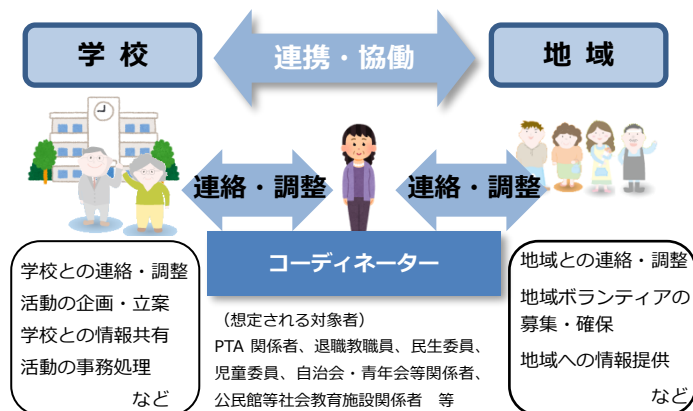


地域と学校をつなぐコーディネーター

地域と学校が協働した活動を進めていくためには、地域住民等や学校関係者との連絡調整、活動の企画・調整等を担うコーディネーター（地域学校協働活動推進員、地域コーディネーター）の役割が非常に重要です。

地域をよく知るコーディネーターが、学校関係者とも円滑にコミュニケーションをとることによって、地域と学校の協働した活動につながっていきます。



教育コミュニティづくりQ&A

【Q1】 学校現場が忙しくなるのでは？

【A1】 学校の活動に地域の方が参加することで、学校の教育活動がより豊かになったり、学校の取組みや教職員の様子などを直接知ってもらえるよい機会となります。学校と地域をつなぐコーディネーター（地域学校協働活動推進員等）に相談することで、これまで教職員が行っていた、地域の方を探す、交渉する、事前説明する等の役割を担っていただけます。

【Q2】 学校支援ボランティアをお願いしたいのですが、どうしたらいいですか？

【A2】 コーディネーターに相談してみましょう。年度当初にコーディネーター（地域学校協働活動推進員等）と打合せを行い、年間計画を立てることによりスムーズに取り組むことができます。日頃からコミュニケーションをとることが大切です。

【Q3】 ボランティア活動をしたいのですが、どうしたらいいですか？

【A3】 市町村教育委員会もしくは、各学区のコーディネーター（地域学校協働活動推進員等）にご相談ください。

【Q4】 協力したい気持ちはありますが、仕事があって活動に参加できません。

【A4】 できるときに、できることを、できる範囲で取り組むことが、ボランティア活動の原則です。登録すると必ず毎回参加しないとイケないわけではありません。できる範囲でご協力ください。

【Q5】 おおさか元気広場（放課後子ども教室）で多様なプログラムを実施したいのですが。

【A5】 大阪府では、専門的なスキルやノウハウを持つ企業・団体の協力を得て、出前プログラムを紹介しています。ホームページに掲載していますので、ぜひご覧ください。

◆教育コミュニティづくり協力企業・団体のページ

<http://www.pref.osaka.lg.jp/chikikyoiku/renkeitop/index.html>



◆ 教育コミュニティづくりに関する情報を直接届けるメールマガジン

「すこやか@おおさかメール」(大阪教育コミュニティメールマガジン)

(<http://www.pref.osaka.lg.jp/chikikyoiku/information/sukoyakaml.html>)

すこやか@おおさかメール



教育庁 市町村教育室 地域教育振興課

〒540-8571 大阪市中央区大手前2丁目

TEL 06(6944)6901 FAX 06(6944)6902

shichosonkyoiku-g03@sbox.pref.osaka.lg.jp

このリーフレットは●●部作成し、1部あたりの単価は●●円です。

平成31年2月発行